

容器・内装袋一体型事業を開始

2008年トランプ用内装袋をはじめ、各種内装袋事業を手がけるレスコン・ジャパン(神奈川県・北宮秀夫社長)と、2008年再生更生下ラムを中心に特殊洗浄技術を持つ摂津容器(大阪・福田勝彦氏)は、6月15日に開催した両社の取締役会で、業務提携販売等に関する契約を締結した。

今回の内装袋・容器メーカーの業務提携は国内初。この提携により、これまで内装袋と容器業者が別々に行っていた営業を、内装袋・容器一体で行えるようになった。ユーザーへのコストダウンや、新たなメリットを生むことが可能になった。また、内装袋一体

レスコン・ジャパンと摂津容器が業務提携

型容器の供給と回収をマールン会社で行っており、で、万一のトラブルが生じても速やかに対応できるユーザーへ安心・安全な供給関係を築いていくものとしている。

なお、今月初めには、ホリエチレン内装袋とトランプ(新田・青生田)の製造・販売をワンストップで提供できる体制が整った。

両社では、塗料やインキ、接着剤等の各種マテリアルの既存ユーザーはもちろんで、新規ユーザー獲得や、インフラチャームと共々、豊富なブランドニング、技術・サービス・販売網を駆使し、シェア向上を図っていく。